

# 令和2年11月定例教育委員会会議録

- 1 日 時 令和2年11月25日(水)午後3時00分
- 2 開催場所 檜葉町コミュニティセンター 大会議室
- 3 出席委員 教育長、宇佐神正道委員、小栗厚委員、菅野伯恵委員、酒主秀寛委員
- 4 出席職員 教育総務課長、こども園長、坂本課長補佐、佐藤課長補佐、横山指導主事  
五十嵐順子
- 5 傍聴人 なし

## 教育長

ただいまから、令和2年11月定例教育委員会を開催いたします。委員の皆様にはお忙しいところ、お集まりいただきましてありがとうございます。出席委員は定数に達しておりますので会議を開催して参ります。新型コロナウイルス第3波というような報道が連日されております。これからインフルエンザの流行が懸念されますので、委員の皆様におかれましては引き続き健康管理に努めていただければと思います。

それでは会議を始めて参ります。会議録調整人には教育総務課の五十嵐順子さんを任命いたします。

「日程第1 会議録署名人の指名について」ですが、宇佐神委員と酒主委員にお願いしたいと思いますがご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

## 教育長

それでは「日程第2 会期の決定について」ですが、本日1日限りということでご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

## 教育長

それでは会期は本日1日限りといたします。

「日程第3 会議録の承認について」ですが、教育総務課から説明願います。

## 教育総務課長

<10月定例教育委員会会議録について説明>

## 教育長

ただいまの説明について何かございますか。

(「なし」の声あり)

## 教育長

ないようですので、会議録のとおり承認いたします。続きまして、「日程第4 審議事項」に入ります。

「議案第13号 令和2年度檜葉町奨学生の廃止について」を議題といたします。議案内容の説明を教育総務課にお願いいたします。

## 教育総務課長

< 「議案第13号 令和2年度檜葉町奨学生の廃止について」説明 >

## 教育長

ただいま議案の説明がありましたが、皆さんからご質問等ございますか。

## 小栗委員

必要としない事由というのは。

## 教育総務課長

辞退の申出があったということです。12月を以って辞退しますと、大学を辞めた訳ではなく奨学金を辞退しますということです。

## 教育長

その他、何かございますか。ないようですので議案第13号については議案通り可決いたします。

次に「日程第5 報告事項」に入ります。「教育長一般経過報告について」から報告させていただきます。

< 「教育長一般経過報告について」説明 >

以上の説明で皆様からご質問等ございますか。

(「なし」の声あり)

## 教育長

「教育長一般経過報告について」は以上といたします。次に、教育総務課から報告をお願いいたします。

## 教育総務課長

< 双葉郡読書感想文審査会について、税の作文コンクールについて、南北小学校12月の行事について、中学校12月の行事について、要望書について、檜葉市民大学公開講座について、第32回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会の結果について報告 >

## 教育長

ただいま報告がありましたが、ご質問等ございますか。  
〔なし〕の声あり

## 教育長

ないようですので報告のとおりといたします。次にあおぞらこども園から報告をお願いいたします。

## こども園長

< 園児数、11月行事等報告・予定、12月行事等予定、子育て支援センター事業報告、その他について報告 >

## 教育長

あおぞらこども園から報告がありましたが、ご質問等ございますか。

## 菅野委員

アンケート調査集計結果について先生方全員で会議の場を設けましたか。

## こども園長

明日その会議を予定しています。先生方全員にこのアンケート結果を渡しました。それを見て、考えてきて、みんなで改善点を考えましょうということで、明日予定しています。

## 教育長

その他ございますか。

## 小薬委員

8ページ「感染症が発生した場合、登園などの方針をしっかりと示してほしい」とありますが、現状はどうなっているのでしょうか。

11ページ、「統一マニュアルを作成」とあるのですが、マニュアルで対応していいものかどうかは検討してほしい。マニュアルを作って保育士さんを縛るようでは園児に接するのに影響するのでは。その点は注意してほしい。

「保育士のテンションが低い」と何箇所か書かれていますが、管理する側として見て実際にテンションが低い保育士がいるのか、それとも特定される人に限ってなのですか。

## こども園長

感染症対策について、保護者には示していませんがマニュアルがあります。

## 教育長

マニュアルはあるけれど、具体的には感染症が発生した場合はどうなのかというご質問なのは。小中学校、こども園も同じですが、園児、児童、生徒に感染者が出た場合は速やかに県の担当部局と町の住民福祉課と協議しながら対応することになっています。基本的には感染者が出た場合は休園、休校の措置を取らざるを得ないと思っております。休園、

休校の間に施設の消毒を行って、期間については県や住民福祉課と協議していくことになると思います。

#### こども園長

ある程度、一定の基準のマニュアルは作成しようと思いますが、先ほどお話ししたように明日会議があります。そこでみんなで意見を出し合っこのような意見が出ないように改善していこうと思います。基本的なマニュアルは作らなければと考えています。

保育士のテンションが低いという件ですが、私から見る限りテンションの低い先生は見当たらないです。ただ保護者からみてテンションの低いという意見があったことは確かなので、こちらについても会議の中で周知徹底、改善していければと思っています。

#### 小薬委員

全体的にテンションが低い保育士が多いという意見は、そう思っている保護者は多いのかなど。会議の時にしっかり話し合ってもらって、本人が自覚していないかもしれないのでその辺もしっかり話し合っただいて対応を考えていただきたい。

#### こども園長

テンションが低い先生の名前はありませんでしたが、最後の 29 ページにもありますように全体的にテンションが低いという意見もありますので、しっかり先生達に伝えたいと思います。

#### 教育長

よろしいですか。

#### 小薬委員

はい。

#### 教育長

その他こども園について何かございますか。

#### 宇佐神委員

これだけの回答があったということはアンケートを取った価値があると思います。アンケートを取ることで自分おかしいという意見もあったようですが、これを活かして、テンションが低いという意見もテンションが高ければいいのかという感じもしないでもないです。要望の中にはそれは家庭でやるものだろうと思う意見もありますが、安田式体育遊び、ALT は目玉としては良いと思っています。読書週間や日本語教育というものを保護者は要望しているのだなと感じました。

あおぞらこども園を参観して感じたことは落ち着きのない子供や発言のできない子供など、みんなと行動できない部分がある子供がいるなと思いました。そういう子供を先生方がどのように接しているのか、どのような教育をしているのか。専門の先生なのできちんと見て教育しているとは思いますが。小学校になると特別支援学級がありますが、こども園の場合、ただ単に落ち着きがないとか判断に苦しむ部分があると思いますが、プロの

目で見られればよいなと感じました。それが日本一の教育の現場なのではないかと思いました。そのことも含めてこれを基に先生方でしっかり話し合ってもらえればと思います。

#### こども園長

貴重なご意見ありがとうございます。確かに落ち着きのない子供が多いクラスもあります。それが小さいからなのか、その他に原因があるのかというところは難しいところだと思います。そのようなクラスには保育士を多めに工夫をしています。その中でしっかり保育していければと考えています。

また、先程言い忘れましたが、このアンケート結果は聞きっぱなしではなく、改善点については保護者に伝えていこうと思います。

#### 教育長

その他、何かございますか。ないようですので、本件については以上とさせていただきます。

続きまして、「日程第6 その他」ですが、委員の皆様から何かございますか。

#### 酒主委員

要望書6番ですが、檜葉の場合は震災を経験しているお子さんもいて、これから転入してどんどん増える状況の中でスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの方の位置付けは重要だと思います。先月の小中学校の授業を参観させていただいて感じたのですが、小学校は担任制で担任の先生の特徴がとても出ているなと思いました。テンションの話題もありましたが、先生たちのそれぞれの性格もありますので、とてもテンションが高い先生もいらっしゃいました。テンションが低い高いイコールその先生方のモチベーションがすべて高い状態かもとみてあげていいのかと思います。その点も含めスクールカウンセリングの先生方の重要性をもう一度確認し合っただけであればありがたいと思います。

#### 教育長

酒主委員がおっしゃった通りで、特に小学校の場合は担任制でクラス担任のやり方、指導の仕方があると思います。先生方はどの学年も子供たちにしっかり寄り添った指導をされていますので、それを含め全体的に見ていきたいと思っています。特にスクールカウンセラーなどの部分は震災の影響もあるのですが、それ以外に転校生や、いろいろといきさつのあるお子さんもいますので、その辺はスクールカウンセラーもそうですが、担任の先生、養護の先生と連携しながら上手くやっていただいていますので引き続きやっていければと思っています。

#### 酒主委員

よろしく申し上げます。

#### 教育長

その他ございますか。

#### 小薬委員

あおぞらこども園のテンションのことで、いい言葉が思いつかなかったのですが、モチベーションですね。モチベーションをどう持っていくか。テンション高ければいいのかというお話もありましたが、テンションではなくモチベーションという言葉に変えて、みんなで議論していただければと思います。

#### 宇佐神委員

前回の定例会で文化財保護条例についてお願いしたのですが、時間をかけてゆっくりと、と遠慮気味にしたのですが、あまり時間をかけすぎると重要な檜葉の文化財が失われる可能性も出てくると思うので、時間をかけてもいいですが、出来るだけ早く見直しをしてほしいと思います。

#### 教育総務課長

十分に協議、検討をしながら早い形で見直しをしていきたいと思います。

#### 教育長

その他委員の皆様から何かございますか。事務局からお願いします。

#### 教育総務課長

教育総務課の坂本補佐が県の文学賞に応募いたしまして奨励賞を受賞しましたことをご報告いたします。

次回は12月23日(水)午後3時よりコミュニティセンターで行います。

#### 教育長

以上をもちまして令和2年10月の檜葉町教育委員会定例会議を閉会いたします。ありがとうございました。

午後4時00分閉会

令和2年11月25日

議事録署名人

宇佐神正道

議事録署名人

酒立香実

会議録調整人

五十嵐 順子